



立入が丘小学校だより



No. 4

学校と保護者・地域とを繋ぐ

早いもので1学期も最後の月を迎えました。学校ではプールを使った授業が真っ盛りです。しかしながら今年も異常気象は顕著で、例年、1学期の終わりとともに梅雨が明けて夏本番となるところなのですが、今年は、6月の27日に梅雨明け宣言がされ、以降、夏休みを思わせる暑い日々が続いています。登下校の子どもの見守りでお世話になっているスクールガードや地域の方々にはこの暑さの中でも活動을続けてくださっていることに心より感謝申し上げます。

さて、守山市では、地域と学校が連携して子どもの成長を支える「地域学校協働活動」に取り組んでいます。

立入が丘小学校でも児童の登下校の見守りや地域学習でお世話になっているところですが、校内での学びの充実についても協力をお願いしたいと考えています。

昨年度まではPTAやPTA教育後援会があり、物心両面で学校を支えていただきました。PTA・後援会が解散した今年度、PTA本部役員会やPTA活動が無く、学校と保護者や地域との繋がり希薄化を心配しています。市や学校が募集するボランティアにご協力いただき児童の教育活動の充実を図る中で、学校の様子や子どもたちの姿を間近で見ていただき、我々教職員とも思いを交わせる関係作りができればと考えています。地域に支えられている学校として児童の地域への愛着心も育てたいと思います。

現在11名の方に登録していただいています。子ども応援団ボランティアの申し込みは吉身会館となっていますが、本校でも申込用紙の受け渡しができます。

また、これとは別に、草刈りや栽培活動のボランティアも募集しています。学校運営へのご協力をよろしくお願いします。



子ども応援団ボランティア 活動内容

掃除の時間補助（特別教室、トイレ）
クラブ活動（手話、手品、ハンドクラフトなどの支援）
家庭科の実習補助（ミシン、調理）
九九の聴き取り（10月～）
なわとび検定見取り（1月～）
遊び学習支援（折り紙、将棋、むかし遊び、など）